

教授会議事要録

1. 日 時 平成20年9月11日（木）15:00～16:30
2. 場 所 良陵会館大会議室
3. 出席者 福田所長ほか25名
4. 欠席者 9名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成20年7月10日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

(1) 寄付研究部門の設置について

議長から、資料2により、株式会社日本バイオサービスから寄附申込み予定のある寄附研究部門の概要について説明があり、審議の結果、当該寄附研究部門を設置する方向で進めることが了承された。

(2) 病態計測制御研究分野准教授候補者選考委員会の設置について

議長から、標記研究分野准教授を選考するため、加齢研教員選考内規第8条に基づき、「病態計測制御研究分野准教授候補者選考委員会」を設置したい旨諮り、これを承認した。

次いで、投票により選考委員を選出した。

(3) 教員人事について

議長から、資料3により、任期満了、採用、辞職及び兼務について諮り、これを承認した。

(4) 平成20年度部局評価について

将来計画委員会委員長から、9月17日（水）まで提出を求められている部局評価ヒアリング資料を、専任教授会構成員の意見を聞き、資料4のとおり作成したとの報告があり、意見交換の結果、加筆訂正等の意見があれば9月16日（火）まで同委員長に申出願うこととした。

(5) 加齢医学研究所運営委員会内規（案）等について

議長から、資料5のとおり加齢医学研究所運営委員会内規（案）等を制定したいとの提案があり、これを承認した。

なお、本内規（案）の制定にあたっては、東北大学加齢医学研究所規程の一部改正が必要なことから、制定の時期及び字句の修正等は所長に一任することとした。

(6) 加齢医学研究所防災管理要項（案）について

議長から、資料6のとおり加齢医学研究所防災管理要項（案）を制定したいとの提案があり、内容について副所長から説明があり、意見交換の後、緊急連絡一覧（勤務時間外）にMRI関係を追加すること及び字句の修正等は所長に一任することとし、

これを承認した。

なお、議長から、市内震度5弱以上の地震発生時の第一次参集体制は最低限の目安であり、各責任者が必要と認めた場合の参集を妨げるものではない、との補足説明があった。

(7) 委員会委員の選出について

議長から、資料7により、委員会委員の選出について諮り、これを承認した。

(8) その他

なし。

○ 報告事項

(1) 各種委員会報告

議長から、資料8により、7月15日(火)及び9月10日(水)開催の部局長連絡会議の重要事項について報告があった。

ついで、各委員から、資料8により各種委員会の主な審議内容について報告があった。

(2) 専任教授会報告

議長から、専任教授会(9月11日(木)開催)について、次の報告があった。

- ① 寄附研究部門の設置について
- ① 教員の配置について
- ② 平成20年度部局評価について

(3) 教員個人評価の実施について

副所長から、平成19年6月14日の教授会で承認された、加齢研の教員個人評価に関する方針に基づき、平成20年度教員個人評価を実施するため、教員自己評価申告シートを9月30日(火)まで庶務係に提出するよう依頼しているので、協力願いたいとの報告があった。

(4) 共同研究・共同利用委員会における課題採択等について

議長から、資料9により、共同研究の採択状況について報告があった。

(5) 職員の兼業について

議長から、資料10により、職員の兼業について報告があった。

(6) 特定非営利活動法人良陵協議会について

議長から、東北大学良陵協議会が発展的に解散し、新たに特定非営利活動法人良陵協議会として活動して行くこととなったとの報告があった。

また、同法人に教授会費から引き続き5万円を寄付金として支出することについて提案があり、承認された。

(7) その他

- ① 構成員から、加齢研を中心とするグローバルCOE拠点の形成について、スマートエイジングをキーワードとして文理融合型(3本柱)の拠点を中心に青写真を作っており、ワーキンググループを立ち上げ検討するとの報告があった。
- ② 構成員から、改修工事業者が決定したこと及び9月25日(木)、26日(金)

に研究実験棟西側コールドルームを撤去するとの報告があった。

- ③ 事務長から、改修工事のため、研究実験棟及びプロジェクト棟間連絡通路を9月15日（月）から11月末日まで通行止めにするとの報告があった。
- ④ 議長から、次回教授会は10月9日（木）午後3時から良陵会館で開催するとの報告があった。

以 上